

2026年5月11日  
スカイマーク株式会社

## 「IBARAKI AIRPORT DREAM PITCH」最優秀賞が決定！ 「梅ちゃんず」が見事グランプリを受賞！

スカイマーク株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長執行役員:本橋<sup>もとほし</sup> 学<sup>まなぶ</sup>)は、茨城空港利用促進等協議会と共同で、2026年5月10日(日)、水戸市民会館小ホールにて、若年層を対象とした初のアイデアプランコンテスト「IBARAKI AIRPORT DREAM PITCH ～地域と共に未来へ羽ばたく挑戦～」の本選を開催いたしました。



本コンテストでは、開港16周年を迎えた茨城空港のさらなる飛躍と地域活性化を目指し「未来の茨城空港を活性化させるプラン」をテーマに15～25歳の若い世代からアイデアを募集し、164件の応募の中から書類選考を通過した8組が本選でプレゼンを行いました。

### 1. 本選の審査結果について

審査項目	内容
独創性・新規性	これまでにない、新しいアイデアかどうか
論理性・具体性	課題の整理から解決策、期待される効果まで筋道立てて分かりやすく説明されているか
地域への貢献度	茨城空港や地域の経済・社会にどれだけ貢献できる提案か
表現力・熱意	プレゼンが分かりやすく、説得力があり、提案者の熱意が伝わったか

本選では、以下の5名が審査を担当しました。

平田輝満氏(茨城大学学術研究院 教授)※審査員長

鳥海高太朗氏(航空・旅行アナリスト)

深谷一広氏(小美玉市 副市長)

久保三千雄氏(茨城県 営業戦略部長)

荒牧秀知(スカイマーク 取締役専務執行役員)

・最優秀賞【梅ちゃんず】 飛ぶ前に茨城を買い、味わい、また使いたくなる空港へ



最優秀賞チームには、スカイマーク往復航空券や茨城名産品セットを贈呈しました。

・優秀賞【Tech.AGRI】



・優秀賞【山梨県立大学杉山ゼミナール】



優秀賞にはスカイマークモデルプレーンやフォワードシート優待券等をそれぞれ贈呈しました。

## 2. 本選で披露された多種多様な提案

本選では、茨城空港と地域の未来を広げるために、次のような幅広い視点から提案が行われました。

- ・地域特産品の試食・販売、越境EC
- ・空港を滞在拠点(サードプレイス)にする取り組み
- ・空への憧れを創出する将来のファン育成
- ・農産物を航空便で運ぶ新しい物流ネットワーク
- ・空飛ぶクルマなどの最新モビリティ活用 など

ファイナリスト8組と提案概要

タイトル	チーム名	発表概要
Taste to Repeat ? 空港発・越境リピート購買モデル	Loop Maker	茨城空港に特産品の試食体験ブースを設置し、QR決済と越境配送を連動させる提案です。一過性の土産購入を、帰国後の継続的な越境リピート購買へと転換します。
フライトのない時間、ここが茨城の心臓になる。～空港サードプレイス化：滞在型図書館とイノベーション拠点～	山梨県立大学 杉山ゼミナール	空港内に自習室やコミュニティ空間を備えた「滞在型図書館」を整備し、空港を滞在拠点化する提案です。伝統工芸ワークショップなどで学生と観光客の交流を創出します。
『最下位から届ける』～茨城空港を、茨城の魅力を届けるゲートウェイへ～	海の民	旅客便の空きスペースを活用し、茨城の朝採れ農産物を当日中に全国や海外へ配送する提案です。空港を物流ハブとし、農家・航空会社・地域の持続可能な活性化を図ります。
飛ぶ前に茨城を買い、味わい、また使いたくなる空港へ	梅ちゃんず	空港ラウンジに「ほしいも&ヨーグルトバー」を設置し、試食から購入、産地直送ECまでを繋ぐ提案です。SNSと連動し、地域消費と航空利用の持続的な循環を目指します。
IBARAKIエール・ポート構想 ～『空飛ぶクルマ』と『粘り強いおもてなし』で、茨城をもっと身近に～	青山 愛	「空飛ぶクルマ」を導入し、県内観光スポットへの二次交通の壁を解消する提案です。空港内でのAR体験なども交え、訪日客を県内全域へスムーズに迎えます。
旅の通過点から目的地へー茨城空港再創造計画ー	Beyond Transit	空港周辺に地元企業などと連携した月替わりコンセプトの体験型ホテルや商業施設を設置する提案です。空港を旅の目的地として再創造し、持続的な利用増加を図ります。
茨城のさつまいもを生かした地域ブランド戦略	Tech.AGRI	QRコードを活用した「干し芋食べ比べ診断セット」の販売や、残渣由来の天然酵母パンを提供する提案です。体験型の消費を生み出しつつ、食品ロス削減にも貢献します。
未来パスポート	チーム19	子供たちに専用パスポートを発行し、空港でのミッション体験を通して成長を記録する提案です。20年後の航空券割引などをフックに、将来の固定客育成を目指します。

スカイマークおよび茨城空港利用促進等協議会は、本コンテストを通じて寄せられた若者たちの熱気と素晴らしいアイデアの数々を大切に、より良いサービス提供、品質向上に取り組んでまいります。これからも安全確保を全ての基盤とし、安心かつ高い運航品質とシンプルで心のこもったサービスを身近な価格でご提供し、路線ネットワークの維持・拡大によって、地域振興および就航地の発展に貢献してまいります。

<参考>

■ コンテスト概要:

名称:IBARAKI AIRPORT DREAM PITCH ～地域と共に未来へ羽ばたく挑戦～  
 本選日時・会場:2026年5月10日(日)13:00～17:00 / 水戸市民会館 小ホール  
 主催:茨城空港利用促進等協議会、スカイマーク株式会社  
 後援:茨城新聞社、水戸経済新聞  
 協賛:JAなめがたしおさい、ヤマダイ株式会社  
 協力:国立大学法人 茨城大学